

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2025 年 11 月 3 週 (11月14日～11月20日)

前年同期 (11月15日～11月21日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1137	617	268	253
前週比 (%)	110	110	110	109
前年同期比 (%)	100	104	93	97

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	45.5	95	↓	99	↓	各地	生	16740	4980	2160	122	82	-
						海外	生	8316	6054	4644	140	119	-
メバチ	39.1	80	↓	52	↓	各地*	冷凍	2700	1263	972	101	120	-
アジ	50.2	162	↑	128	↑	鳥取ほか	中	1404	572	432	74	90	180-200g/尾
						岩手	中小	648	486	324	86	142	90-100g/尾
サバ	24.5	159	↑	103	↑	宮城	—	1296	583	324	86	117	7-10入/5kg
イワシ	12.3	108	↑	121	↑	愛知ほか	—	864	421	216	118	84	30-100g/尾
スルメイカ	7.6	117	↑	177	↑	北海道	—	1793	1404	972	96	104	20-25入/5kg
冷スルメイカ	2.0	111	↑	77	↓	各地	—	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	37.0	94	↓	104	↑	岩手	生	1836	626	324	83	116	130-140g/尾
						各地	解凍	972	-	648	-	-	-
カレイ	13.3	79	↓	85	↓	北海道	マ	864	504	324	98	78	-
						青森ほか	マコ	1404	1242	324	99	153	-
						北海道	アカ	756	680	540	95	86	-
						北海道	アサバ	1080	799	432	114	112	-
ハマチ	8.7	113	↑	56	↓	愛媛ほか	野ヱ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩サケ	24.6	129	↑	130	↑	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	100	-
タラ類	32.9	107	↑	107	↑	北海道ほか	生	1404	-	540	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1782	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	7.5	72	↓	52	↓	愛媛	—	2700	1166	756	79	98	2-6kg/尾
キンメダイ	7.3	106	↑	122	↑	東京ほか	—	4320	2117	1188	94	83	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	6.4	94	↓	59	↓	三陸	—	5940	3708	2160	101	122	-
						各地	—	3564	3132	1944	121	126	-

3 豊洲市場概況

今週は19日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ10%の増加。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、14日(金)、週末の取引、買い気は振るわなかった。カツオは2割、アジは1-2割、ともに反落、サバは軟調、イワシとサンマはともに弱保合、ブリは2割続伸、スルメは保合った。相場全体では軟調。15日(土)、休市前の取引、全般に入荷が少なかった上に休み前で買い気も良く、荷動きはおおむね良好だった。サンマは弱保合、アジは小幅続落、カツオは小反発、スルメは堅調、ブリは底堅い値動き、サバとイワシはともに保合った。相場全体では小動き。17日(月)、週明けの取引、入荷増で買い気はいまひとつ。アジは1-2割反発、サンマは小高く、カツオは堅調、スルメとブリはともに強保合、サバは1割下落、イワシは保合った。相場全体では小高い。18日(火)、休市前の取引、入荷が減ったため、買い気はやや回復。カツオは堅調、アジは小甘く、ブリは弱保合、スルメは小動き、サバ、イワシ、サンマはそれぞれ保合った。相場全体では保合。20日(木)、休市明けの取引、買い気はやや上向き。カツオは続堅調、サバは強保合、サンマは2割下落、イワシは小甘く、アジは弱保合、ブリは保合った。相場全体ではまちまち。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が鳥取と長崎、中小型が岩手主体に入荷。前週に比べ数量は62%増加、価格は中型が2.5割強安、中小型が1.5割弱安。サバは宮城主体に入荷。前週に比べ数量は59%増加、価格は1.5割弱安。イワシは愛知と北海道主体に入荷。前週に比べ数量は8%増加、価格は2割弱高。スルメイカは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は17%増加、価格は0.5割弱安。カツオは愛媛主体に入荷。前週に比べ数量は28%減少、価格は2割強安。サンマは岩手主体に入荷。前週に比べ数量は6%減少、生サンマの価格は1.5割強安。ムキカキの数量は6%減少、三陸産の価格はほぼ変わらず。